

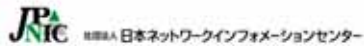
W2:IPv4アドレス在庫枯渇問題を見通す

IP Meeting / Internet Forum 2007

Internetweek 2007

2007年11月22日

JPNIC 前村昌紀



Copyright © 2007 Japan Network Information Center

W2:IPv4アドレス在庫枯渇問題を見通す

| | | |
|----------------------|---|---|
| 9:30-11:00 (90分) | 1) IPv4アドレス在庫枯渇問題に関する最新動向 1 総務省「インターネットの円滑なIPv6移行に関する調査研究会」における検討状況 講演者：高村 佳/総務省 総合通信政策局 電気通信事業部 データ通信課 2 JPNICにおけるIPv4アドレス在庫枯渇対応の検討状況 講演者：前村 昌紀/JPNIC 3 IPv6普及・高度化推進協議会 IPv4/IPv6共存WGの検討状況 講演者：土井 猛/株式会社ぷらぷらネットワークス |    |
| 11:00-12:30 (90分) | 2) パネルディスカッション テーマ:「IPv4アドレス在庫枯渇問題を見通す」 講演者: コーディネーター: 前村 昌紀/JPNIC パネリスト: 高村 佳/総務省 総合通信政策局 電気通信事業部 データ通信課 土井 猛/株式会社ぷらぷらネットワークス 立石 智晴/社団法人日本インターネットプロバイダー協会 内 容: 「IPv4アドレス在庫枯渇問題を見通す」のテーマに基づき、物入りパネルディスカッションを行います。 |  |



Copyright © 2007 Japan Network Information Center 1

IPv4アドレス在庫枯渇

- 対応策検討 – 次々とプロジェクトが始動。検討途上
 - 総務省「インターネットの円滑なIPv6移行に関する調査研究会」
 - JPNICのIPv4アドレス在庫枯渇対応に関する検討
 - IPv6協議会のIPv4/IPv6共存ワーキンググループ
- 時期が明確に
 - 2011年(Huston, JPNIC)
 - ~ 2013年(総務省研究会モデレートモデル)
- 対応策は3つ
 - やっぱり調達
 - IPv4 + NAT
 - IPv6



Copyright © 2007 Japan Network Information Center 2

対応策の問題点 – 一致した見解は

やっぱり調達

- 回収再分配・取引ともに実現不透明

プライベートIPv4アドレス + NAT

- サーバへの適用困難, NATスケーラビリティ

IPv6

- 技術的課題, 導入における課題は多いものの、
- 唯一永続的に頼れる対応策
- 会場でも大半の方がこうお考え

- いずれの対応策も相当コストが掛かる



Copyright © 2007 Japan Network Information Center 3

IPv6だとして、課題は？

- お金が掛かる
 - いつまでに対応が必要なのかははっきりしない
 - お客さんリアリティがなく、信じてくれない
 - ソリューションを提供しようにもエンジニアのスキルが足りない
 - IPv6を触って覚える環境が少ない
- **重要なこと: 情報提供や啓発による、問題認識や対応必要性認識の浸透**
- 検討成果ご注視下さい
 - 総務省研究会 - 3月に報告書発表予定
 - JPNIC - 12月7日に報告書公表・発表
 - IPv6協議会IPv4/IPv6共存WG - 3月に報告書発表予定



Copyright © 2007 Japan Network Information Center 4

W3:第13回JPNICオープンポリシーミーティング

IP Meeting / Internet Forum 2007

Internetweek 2007

2007年11月22日

JPNIC 前村昌紀



社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター

Copyright © 2007 Japan Network Information Center

W3:第13回JPNICオープンポリシーミーティング

| W3:第13回JPNICオープンポリシーミーティング<無料> | |
|--------------------------------|---|
| 日時 | 2007年11月20日 13:30 - 18:00 |
| 参加料 | ワークショップ(無料) |
| 内容 | <p>JPNICオープンポリシーミーティングとは、IPアドレス、AS番号の分配管理ポリシー(ルール)について公募された提案をもとに参加者が議論を行うミーティングです。参加はどなたにでもオープンとなっています。</p> <p>また、JPNICオープンポリシーミーティングで参加者によるコンセンサス(総意)が確認された提案は、必要に応じてアジア太平洋地域のポリシーフォーラムにて報告・提案が行なわれ、その後定義されたプロセスを経て、JPNICのポリシーに反映されます。みなさまもぜひ、JPNICのIPアドレスポリシー策定プロセスに参加しませんか。</p> <p>プログラムについては以下のウェブページよりご確認ください。 http://venus.gr.jp/opf-ip/opm13/opm13-announce.html</p> <p>参考: 第12回JPNICオープンポリシーミーティング http://venus.gr.jp/opf-ip/opm12/opm12-program.html</p> <p>なお、初めの方やポリシー策定について馴染みのない方を対象に、前日、11月19日17:00より「JPNICオープンポリシーミーティング番外編(BoF)」を開催いたしますので、こちらもあわせてぜひご参加ください。</p> |
| 対象者 | ネットワーク事業者、利用者、研究者、機器ベンダー等 |



Copyright © 2007 Japan Network Information Center 6

情報提供発表 – Informational

- JPNICでのポリシー対応状況(JPNIC)
- ip-users ML アーカイブ設置提案 その後の報告 (中川あきら/ポリシーWG・KDDI)
- 歴史的 IPv4 アドレス回収に関する状況報告 (佐藤香奈枝/JPNIC)
- IPv4アドレス枯渇に関するポリシー動向のご紹介 (奥谷 泉/JPNIC)
- 世界のポリシー関係状況アップデート (奥谷 泉/JPNIC)
- IPアドレス検討委員会報告 (吉田 友哉/IPアドレス検討委員会委員長)
- JPNIC審議申請に関するアンケートの集計結果 (塚本 彰/JPNIC IPアドレス検討委員会・審議申請アンケートWG)
- JPNIC認証局と経路情報の登録機構について (木村 泰司/JPNIC)



Copyright © 2007 Japan Network Information Center 7

提案 – proposal など

- 最後のAPNICアドレスプールの分配について
 - 中村 秀治 / JPNIC IPv4アドレス枯渇期ポリシー検討専門家チーム
- **[提案]** AP地域LIR共同利用IPv4アドレス空間の新設
 - 新延 史郎 / NTT
- **[提案]** IPv6 name server 運用の問題と対策
 - 廣海 緑里 / 株式会社インテック・ネットコア
- コンセンサス確認/まとめ
 - 藤崎 智宏 / ポリシーWG チェア
 - AP地域LIR共同利用IPv4アドレス空間
 - コンセンサス
 - IPv6ネームサーバ運用:
 - ポリシーWGと発表者で今後の検討体制を考える

